

# 学校支援ボランティア

## 活動事例ハンドブック

～2023



概要  
地域学校協働活動とは

活動報告

私たちと  
活動しませんか



# 概要

## 地域学校協働活動とは

「学校を核とした地域づくり」を目指して

地域学校協働活動は、社会全体で未来を担う子どもの学びや成長を支えるとともに「学校を核とした地域づくり」を目指して学校と地域が相互にパートナーとして連携・協働して行う活動です。

「めむろ郷育・夢育応援団本部」の設置

芽室町では「地域学校協働活動」を実施するため地域学校協働本部となる「めむろ郷育・夢育応援団本部（以下、応援団本部）」を設置しました。応援団本部は地域住民と学校関係者との連絡調整機能や地域学校協働活動の継続的・安定的で多様な活動が実施できるよう体制整備を進めます。

学校支援ボランティア活動

教育委員会にめむろ郷育・夢育本部団員（学校支援ボランティア）として登録された地域の方が安全環境サポーターとして、ゲストティーチャーとして、学習サポーターとして子どもたちの学びをお手伝いします。

地域と学校の連携で、子どもたちの成長に多くの人に関わり地域全体で将来の芽室町を担う人材を育成します





# 活動報告【ゲストティーチャー・学習サポーター】

地域の方の持つ知識や経験を子どもたちに伝える活動です



## ●職業人講話

仕事のやりがい、楽しさ、苦勞するところを芽室町内で働く方からお聞きしました。

### 【授業後の生徒の感想】

- ・僕が職業講話で学んだことは、自分の就きたい仕事に就くためには努力を積み重ねていくことです。
- ・僕が講話を聞いて学んだことは、やりがいがあるということ。
- ・学んだことは、お金のためではなく自分が楽しく人生を送るために働くということです。



## ●施設見学

芽室町内の酪農家にご協力いただき、施設見学を行いました。五感を使って、教科書を読むだけでは得られない経験をしました。



## ●ゲートボール体験

芽室町発祥のゲートボールを町内のゲートボールプレイヤーにご協力いただき、体験しました。簡単そうに見えて実は奥が深いゲートボールの魅力に子どもたちも夢中になっていました。

地域で活躍する大人から直接話を聞いたり、交流を持つことで芽室を大切に想う心を育みます



# 活動報告【安全環境サポーター】

子どもたちが安全に楽しく学校生活を送るためのお手伝いをします

## ●下校見守り

入学したばかりの1年生が安全に通学路を歩いて帰ることができるように学校支援ボランティアの皆さんが見守りました。その日の学校での出来事を子どもたちから聞いたり、「明日も元気で学校に来てね」と励ましたり。子どもたちとのやり取りが楽しい活動です。



## ●花壇整備

子どもたちと共に学校花壇のお手入れを行いました。苗の成長を子どもたちと一緒に観察し、花が咲いたときには一緒に喜び合うこともありました。



## ●あいさつ運動

学校周辺で定期的に朝のあいさつ運動を行いました。活動の回数を重ねるごとに子どもたちの「おはよう」の声が大きくなっていきました。凍結する歩道に砂を撒くように要請したり、周辺を通る車に徐行をお願いするなど、子どもたちの安全に登校できるように見守りました。



## ●行事での消毒作業

コロナ禍の学校行事の際、保護者のみなさんが安心して行事を見学できるように保護者の座る椅子の消毒作業を行いました。消毒作業の後には、学校支援ボランティアの皆さんも学校行事の見学を行いました。





お手伝いに特別な資格は必要ありません。



### ●アサガオの土入れ作業の見守り

小学1年生がアサガオを育てる鉢に土と肥料を入れる授業の見守りを行いました。土をこぼさずに鉢に入れ、肥料を偏りなく撒くという手順でしたが、土の入った袋が開けられない、肥料が一か所に偏ってしまったなど、困っている子どもたちを優しくサポートしていただきました。



### ●スケート学習での紐縛りのお手伝い

低学年のスケート学習で、スケート靴の紐を縛るお手伝いを行いました。学校支援ボランティアの皆さんが手際よく紐を結んでくださったので、限られた授業時間の中で子どもたちは長い時間リンク上で滑る練習をすることができました。



### ●ミシン授業の見守り

ミシンを初めて使う授業で見守り活動行いました。スピードをうまく調整しながら初めての返しぬいが上手にできたときには「上手だね、その調子だよ」と声をかけるボランティアさんの姿がみられました。初めてのミシンに緊張気味の子どもたちも見守りによってミシンの使い方をすぐにマスターすることができました。



### ●絵本の読み聞かせ

朝学習の時間を使って週に1度のペースで学校支援ボランティアのみなさんが絵本の読み聞かせを行いました。ボランティアさんは子どもの年齢にあった絵本を学校の図書室や町の図書館から借りて、工夫しながら読んでくださいました。子どもたちは読み聞かせの時間を毎回楽しみにしています。

# 私たちと一緒に活動しませんか？

学校支援ボランティアの活動に参加するためには教育委員会へ登録用紙の提出が必要です

3名のコミュニティ・スクールコーディネーターがみなさんと共に活動します。

活動についてご不明な点、不安に感じることはありませんでしたら、コーディネーターにご相談ください。



## よくあるご質問

Q1：ときどきしか活動に参加できないのですが、ボランティア登録できますか？

A1：ご都合の合うときだけの参加で構いません。登録の際、ご都合の良い曜日や時間帯を指定することもできます。

Q2：特定の学校のお手伝いだけをすることはできますか？

A2：登録の際にお手伝いする学校を指定することができます。すでに登録されている方の中にも自宅近くの学校でのみの活動を希望されている方もいらっしゃいます。

Q3：得意なことや資格などが特にないのですが、活動できますか？

A3：学校支援ボランティアは、子どもの活動を見守ったり、授業をスムーズに進めるために簡単なお手伝いをお願いすることがありますが、どなたでも気軽に参加いただける活動です。参加した方の多くが「楽しく活動できた」「また参加したい」との感想を寄せてくださっています。活動にはコーディネーターが同行しますので、不安な時は活動中でも相談できますので、安心してご参加ください。

## 活動後のボランティアの皆さんの声

- 子どもたちが元気で私まで元気が出てきた。
- 学校の校舎に入るのが久しぶりだったので、はじめは緊張したけど、楽しかった。
- 地域の将来を担う子どもたちと直接話せる場は少ないので、良い経験になった。
- 自分の子どもが卒業を迎えていく中で、地域の子供達と触れ合う機会が得られて本当に良かった。

## 学校の先生方の声

- ◆優しく声をかけていただいたため、子どもたちのやる気も上がった。
- ◆ボランティアさんの子どもたちの関わり方が上手で子どもたちが楽しんでいました。
- ◆授業をスムーズに進めることができ、本当に助かった。またお願いしたい。

